（室内用）

デジタル季節性インフルエンザ対策温湿度計

TT - 549

取扱説明書 保証書付

お買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになられたあとも、いつでも見られるように保管してください。

もくじ

2012.07（GN）（5）

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

⚠警告	本器は季節性インフルエンザ感染を予防できる製品ではありません。インフルエンザの感染は、ウイルスの有無や、使用環境、健康状態などにより異なります。ご使用にあたっては、本器の特性をよくご理解の上、あくまで一般的な日常生活におけるインフルエンザへの感染予防のための環境作りの目安としてください。 なお、精度の誤差などによる二次災害については、弊社では一切その責任は負えませんのでご了承ください。 この表示の欄は「死亡または重症を負う可能性のある」内容です。		
⚠注意	この表示の欄は「傷害を負う危険または物的損害が発生する危険が想定される」内容です。		
禁止	してはいけない「禁止」内容です。	必ず守る	必ず守っていただく内容です。
お願い	製品を最良の状態で保つために守っていただきたい内容です。		
お知らせ	製品の使用点検に関連して、お客様に知っていただきたい補足事項です。		

⚠警告

- ●電池や製品を乳幼児の手の届くところにおかない →誤飲の可能性があります。
- ●電池は火中に投じない →破裂してけがをするする可能性があります。

取り扱い、保管、お手入れについて

お願い

■取り扱いについて

- ●倒したり、高いところから落とさない →故障の原因になります。
- ●過度の衝撃や振動を与えない →故障の原因になります。

- ●防水ではないので、湿気の多い所や、水のかかる所、濡れた手での使用は避ける →故障の原因になります。

⚠注意

- ●本器は設置してから、約30分後に正しい値を表示します。

■保管について

- ●防水ではないので、湿気の多い所や水のかかる所での保管は避ける →故障の原因になります。
- ●暖房器具に近い所、温・湿度の変化の激しい所、ホコリの多い所では保管しない →故障の原因になります。

■お手入れについて

- ●アルコールや熱湯、シンナーやベンジンなどは使用しない
  →故障や部品の割れ・変色などのおそれがあります。
  本体の汚れは柔らかい布で拭いてください。

機能一覧

機能一覧	
①温度・湿度表示	温度、湿度を表示します。 30 秒ごとに温度、湿度を計測し、表示を更新します。
②インフルエンザ 感染予防目安	3 段階の顔マーク（LCD）と LED 点滅（3 色）で表します。 また、9 段階レベルバー（LCD 表示）で表示します。
③カビ注意表示	カビ注意を顔マーク（LCD）と LED 点滅（黄色）で表します。
④「インフルエンザ アラーム ON ／ OFF」 スイッチ	インフルエンザアラームを「ON」または「OFF」に切替るときに使用します。 注 1）インフルエンザアラーム「OFF」の場合は、警戒を知らせるアラーム音は鳴りません。
⑤「インフルエンザ アラーム一時停止」 スイッチ	インフルエンザアラーム ON の場合、9 段階レベルバーの最大値になると警戒を知らせるアラーム音が約 1 分間鳴り続けます。 注 1）アラーム音を止めた場合、加湿などしてレベルバーの表示を 1 段階でも下げてください。下がっていない場合は、1 時間後に再びアラーム音が鳴ります。 注 2）アラーム音（約 1 分間）を止めなかった場合は、3 時間毎にアラーム音を繰り返します。 例）アラーム音が鳴る条件　温度：20℃　湿度：30%
⑥「受信」スイッチ	時刻合わせのため電波を受信させるときに使用します。
⑦「セット」スイッチ	時刻を手動で合わせるときに使用します。
⑧「アップ」スイッチ	時刻を手動で合わせるときに使用します。
⑨「リセット」スイッチ	電池交換後は、必ず押してください。 異常表示等、誤作動した場合に押してください。

※本器のアラームは季節性インフルエンザの警戒を知らせるためのものです。
　時計の時報や目覚ましのアラームとしては使用できません。

「季節性インフルエンザの流行と絶対湿度」について

庄司内科小児科医院　庄司眞先生の解析結果により、絶対湿度（体積1立方メートルの空気中に含まれる水蒸気の量）が季節性インフルエンザの流行に大きく関与することが確認されました。

本器は温度と湿度（相対湿度）の値から換算した絶対湿度をもとに季節性インフルエンザウイルスの環境による感染レベルを3段階に分け、感染予防目安として表示しています。

感染予防目安	絶対湿度（※1）	ウイルス感染環境	主な感染対策	生存率（※2）
警　戒（赤）	7g以下	ウイルス感染し易い環境	加湿器などで湿度を上げたり、温度調節が必要	20%
注　意（橙）	11g以下	ウイルス感染に注意が必要な環境	温度・湿度の変化（下降）に注意	5%
ほぼ安全（緑）	17g以下	ウイルスが生存しにくい環境	適度な温度・湿度を保つ	ほぼ0%

「季節性インフルエンザの流行と絶対湿度」　資料提供:仙台市　庄司内科小児科医院　院長　庄司眞先生

（※1）相対湿度と絶対湿度について

相対湿度は本器や天気予報などで使われている湿度のことで、その空気の温度での飽和水蒸気量（これ以上空気に溶かすことができない水分量）を100%として、今は水分何%含まれているかを示しています。%（単位）で表します。

それに対して絶対湿度は室温に関係なく体積1m³の空気中に含まれる水蒸気の量のことです。g／m³（単位）で表します。

したがって、同じ相対湿度60%でも、15℃では絶対湿度約8g／m³、25℃では絶対湿度約14g／m³と異なります。　本器は、感染予防目安をより分かりやすくするために、絶対湿度を温度と相対湿度からマイコンが自動計算し、3段階のLCD表示（絵表示）と3色LED点滅および9段階のレベルバーで表示します。

（※2）生存率について

各環境下で空気中に散布された季節性インフルエンザウイルスの6時間後の生存率です。

季節性インフルエンザ対策温湿度計の上手な使い方

季節性インフルエンザウイルスは湿度に弱いウイルスです。
日本でのインフルエンザの流行は、多くの場合絶対湿度が11g／m³以下の環境で始まるデータがあります。（庄司先生の論文から引用）
この環境は、冬の気温が低く乾燥している時期にあたります。
感染対策としては、室内を加湿して乾燥した環境を作らないようにすることが有効です。
そのためのチェック機器として本器をご使用ください。
尚、過剰な加湿はカビ発生の原因となりますのでご注意ください。

■ご使用上の注意

●本器は室内でご使用ください。

●本器は一般の温度計・湿度計としてもお使いいただけます。

●本器は新型インフルエンザの流行には対応しておりません。

温度・湿度の表示について

本器は、設置（電池挿入品）してから約30分後に正しい値を表示します。
本器は、直射日光やエアコン、加湿器などの送風が直接当たらない場所に設置してください。設置場所は床から約1.5mの高さが適当です。

●健康と快適な温度・湿度

季節	温度	湿度
夏	21～25℃	55～65%
冬	16～20℃	45～55%

快適なくらしには、快適な環境をつくることが大切です。しかし、環境は天気や地域によって異なり、省エネにも配慮する必要があります。

●温度について

最近はルームエアコンの普及により、冷やしすぎが多いようです。 内気温と外気温の差がありすぎるとクーラー病にかかりやすくなります

小さなお子さんや、お年寄りでは体感温度は異なってきます。状況や、環境に応じて、こまめに温度調整をしましょう。

●湿度について

低　湿 度　高

夏
湿度が高くなると…

インフルエンザウィルスなどが繁殖。

カビやダニが繁殖。

免疫力の低い赤ちゃんやお年寄りは特に注意が必要です。
部屋が乾燥しないよう心がけましょう。

食中毒の危険性が高くなります。食品の製造年月日は常に確認しましょう。
また、風通しを良くし、除湿をしましょう。

アフターサービスについて

1、保証書について

保証書は、取扱説明書に付いておりますので、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

2、修理を依頼されるとき

●保証期間中は、弊社お客様サービス相談室へお電話にてご連絡のうえ、保証書を添えて本機をお送りください。

●保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3、ご不明な点はお客様サービス相談室にお問い合わせください。

株式会社 タニタ

本社・東京営業所	〒174-8630	東京都板橋区前野町1-14-2	☎ 03(3558)8111(代表)
大阪営業所	〒577-0013	東大阪市長田中1-3-15	☎ 06(6784)2811(代表)
名古屋営業所	〒465-0072	名古屋市名東区牧の原2-707	☎ 052(704)2201(代表)
福岡営業所	〒812-0882	福岡市博多区麦野4-2-6	☎ 092(575)5761(代表)
北日本営業所	〒014-0113	秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1	☎ 0187(66)2144(代表)

ホームページアドレス　http://www.tanita.co.jp

お問い合わせ先

フリーダイヤル 0120-133821

受付時間／9：00～18：00（土・日・祝祭日は除く）

お客様サービス相談室　〒174-8630　東京都板橋区前野町1-14-2

タニタ　サービスセンター　〒014-0113　秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

〈無料修理規定〉

1、取扱説明書等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2、保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡の上、商品と保証書をお送りください。
3、ご贈答品等で本保証書に必要事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室へご相談ください。
4、保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
　イ、使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　ロ、お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
　ハ、火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
　ニ、保証書の提示がない場合
　ホ、保証書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5、保証書は、日本国内においてのみ有効です。
6、保証書は、再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。
　※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合せください。

保　証　書

販売店様へ

ご販売時に貴店にて、保証書の所定事項（お買い上げ日、販売店様欄に捺印）をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

お客様へ

本書は、無料修理規定により無料修理を行うことを約束するものです。お買い上げの日から下記保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。

※お客様の個人情報は、修理完了品の発送に使用させていただき、修理品とともにご返却致します。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、当社規定に基づき、責任を持って管理致します。

品　名	デジタル季節性インフルエンザ対策温湿度計　TT-549
保証期間	本体　お買い上げ日より1年
お買い上げ日	年　　年　　日
販売店	住所・氏名 電話　　（　　　）　　印
お客様	ご住所 〒 お名前　　様 電話　　（　　　）

株式会社 タニタ　〒174-8630　東京都板橋区前野町1-14-2
お客様サービス相談室　フリーダイヤル 0120-133821

電波時計について

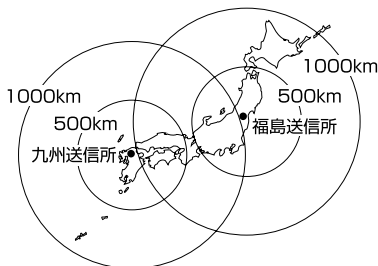
■電波時計／電波修正機能とは

正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。

■標準電波とは

情報通信研究機構（NICT）が運用している時刻情報をのせた電波で、国内2か所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されてます。標準電波の時刻情報はおよそ10万年に1秒の誤差という超高精度を保つ『原子時計』によるものです。

■電波受信について

標準電波が受信可能な地域は条件によって異なりますが、送信所（東・西2ヶ所）からおおむね1000km～1200kmです。この製品は40kHz（東・福島送信所）、60kHz（西・九州送信所）のいずれか受信しやすい電波を自動的に選択し受信します。ただし、天候、置き場所、時計の向き、時間帯あるいは地形や建物の影響などによって受信できない場合があります。

■ご注意

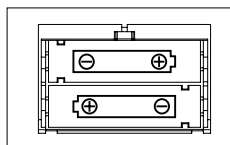
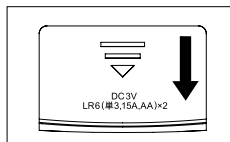
- ●電波障害等により、誤った受信をした際に、誤った時刻を表示する場合があります。また使用場所・電波状況によっては受信できないことがあります。このような時は、場所を変えてお使いください。
- ●電波を受信できない場合は、内蔵クオーツの精度で計時します。
- ●標準電波は、毎時15分と45分からの各1分間はコールサインの送信を行うため一部時刻情報の送信を中断します。また設備のメンテナンスや落雷などの影響により停波することがあります。電波に関する情報は、弊社お客様サービス相談室に問合わせください。

■使用場所について

本器は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓際などにおいてください。次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。

- ●ビルの中、ビルの谷間、地下。
- ●高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く。
- ●テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やOA機器の近く。
- ●工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害の起きる所。
- ●乗り物の中（自動車、電車、飛行機など）
- ●その他電波ノイズを発生させるものの近く。
- ●スチール机など金属製の家具の上や近く。

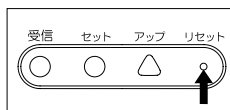
時刻（自動受信）を合わせる

ご使用前に表示部の透明シールをゆっくりはがしてください。
（このとき静電気により黒い線・しみなどが発生することがあります。しばらく放置すると元に戻ります。）

1. 電池を入れる。

底面にある電池フタを矢印の方向へスライドさせて開けます。

電池の向きに注意して、マイナス⊖側から電池を入れる。

⚠注意

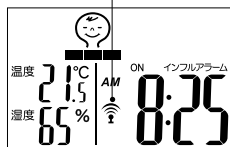
必ず守る	単3アルカリ乾電池(LR6)/2本を使用してください。 単3アルカリ乾電池とマンガン乾電池を混ぜて使用しないでください。 ※電池を入れたとき、および「リセット」スイッチを押したとき、確認音「ピー」が鳴ります。

2. 「リセット」スイッチを先端の細いもので押す。

※表示部の表示内容が全て表示され、アラーム音が鳴った後、時刻「AM12:00」となり、標準電波の受信を開始します。

3. 時計を設置する。

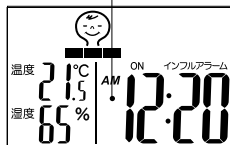
→窓の近くで、出来るだけ受信しやすい場所でご使用ください。

●受信中は、受信マークが受信状態に応じて点滅表示します。

受信成功

[受信成功]

●受信に要する時間は最長約20分間です。

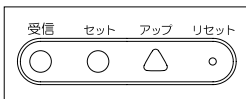
●受信成功後、正しい表示されているかをご確認ください。
受信マークが表示され、[時:分]が正しい時刻に修正されます。

受信できない

[受信できない]

受信マークは表示されません。このとき時刻の修正はおこなわれていません。

※受信できない場合は、P13を参照してください。

※使用場所の受信状態が良くない場合、数分で受信を中断することがあります。

手動・自動受信について

■手動受信について

「受信」スイッチを押す事で標準電波の受信待ち（マーク点滅）モードになります。

■自動受信について

午前2時に標準電波の受信を開始します。その後3時間ごとに1日8回、自動で受信を行います。　なお、1回受信に成功すると翌日午前2時まで標準電波の自動受信は行いません。　標準電波の受信に成功すると現在表示している時刻を修正します。夜などは良く受信されます。

標準電波を受信できなかった場合

■標準電波を受信できなかった場合

１．標準電波を手動で受信させ時刻を合わせる

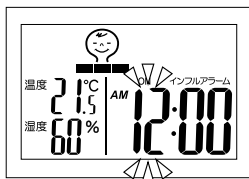
「受信」スイッチを押す。標準電波の受信を開始します。

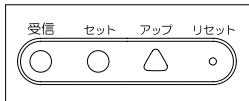
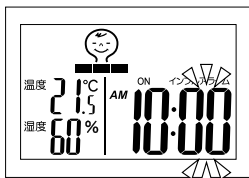
●受信状態については、「使い方1.時刻（自動受信）を合わせる」をご覧ください。

●うまく受信できない場合は本体の向きや場所を変えて、もう一度受信させてください。
ご使用中に受信マーク（　）が表示されない場合、使用場所の受信状態が良くないことが考えられます。

●詳しくはP１１「電波クロックについて」をご覧ください。
また、夜間は昼間にくらべて受信状態が良くなりますので、昼間に受信できなかった場合でも翌日に自動受信できる場合があります。

２．手動で時刻を合わせる

標準電波を受信できない場合、手動で時刻を合わせてご使用ください。

①「セット」スイッチを2秒以上押し続けてください。12が点滅し、時刻の設定モードになります。

※何も操作しない場合は約30秒で通常表示に切り替わります。

②「アップ」スイッチを押して[時]を合わせ、「セット」スイッチを押して決定する。
※「アップ」スイッチを長押しすると、早送りされます。

③同様に、[分]を設定する。
※秒表示はありませんが、「アップ」スイッチを押す毎に「0秒」からスタートします。
秒を正確に合わせるには、「アップ」スイッチを押して「分」を時報の「0秒」で合わせ、「セット」スイッチを押して決定する。

以上で時刻の設定は終了です。

自動受信を止める

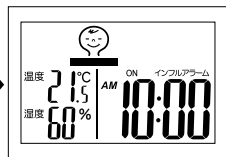
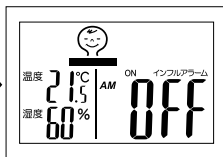
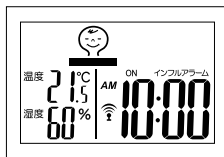
■自動受信を止めるには
（この時計には自動受信を止める機能があります。）

●受信状態が良くない時は「受信」スイッチを8秒以上押し続けて[OFF]表示にしてください。受信マーク（　）は消えます。
注）[OFF] 表示は約3秒間表示して、自動で通常の時計表示に戻ります。

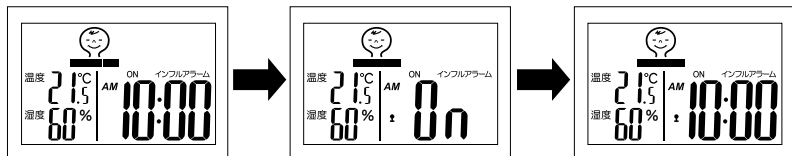
※この機能を設定した後も「受信」スイッチを押すと受信を行います。しかし、その後の自動受信は行いません。

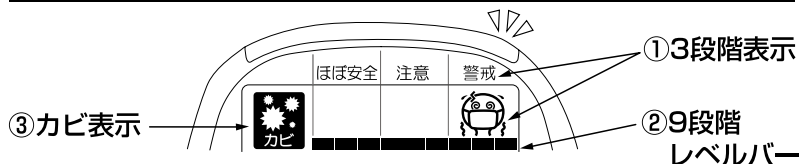
●この機能を解除するには「受信」スイッチを8秒以上押し続けて[On」表示にしてください。受信マーク（　）が表示されます。
注）[On] 表示は約3秒間表示し、自動で通常の時刻表示に戻ります。

[自動受信を止める]

受信スイッチ8秒長押し　3秒後

[自動受信に戻す]

受信スイッチ8秒長押し　→　3秒後

⚠注意

- 本器にはマイコンが内蔵されています。静電気などにより表示不良等誤操作することがありますが、故障ではありません。「リセット」スイッチを押してください。
- 本器は、日本標準電波仕様ですので、海外で電波修正機能は使用できません。

季節性インフルエンザ感染予防目安の見かた

①インフルエンザ感染予防目安　　3段階表示

顔マークとLED点滅で感染予防目安を表します。

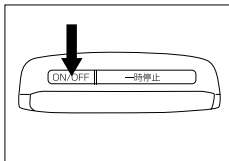
②インフルエンザ感染予防目安　　9段階表示

9段階レベルバーで感染予防目安を表します。

※9レベルになるとアラーム音が約1分間鳴ります。（インフルエンザアラームONの場合）

③カビ注意　　湿度70%以上で表示

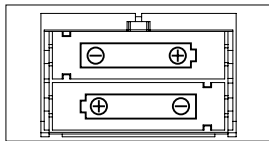
過剰な加湿によるカビの発生にご注意ください。

インフルエンザアラームについて

① 「ON／OFF」スイッチ
1回押すごとに表示内容が「OFFインフルアラーム」と「ONインフルアラーム」に切り替わります。

② 「一時停止」スイッチ
インフルエンザアラーム「ON」のとき、9段階レベルバー表示が最大値になるとアラームが約1分間鳴り続けます。
途中で止める場合は「一時停止」スイッチを押してください。
※インフルエンザアラームが鳴っている時は、表示部の「インフルアラーム」が点滅表示になります。

電池を交換する

電池が消耗すると、表示部に電池マーク（ ）が表示されます。
速やかに新しい電池（単3アルカリ乾電池（LR6）／2本）と交換してください。
※電池の入れ方はP12を参照してください。

⚠注意

●電池交換後は、必ず本体裏面の「リセット」スイッチを押してください。「リセット」スイッチを押すと、時刻が[AM12:00]になります。P12を参照して、時刻を再びセットしてください。

⚠注意

電池は⊕⊖の方向を正しく入れてください。間違えると故障の原因になります。

お知らせ

●古い電池はお住まいの市町村区の廃棄方法に従って処理してください。
●付属の電池は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短い場合があります。

仕様

表示内容	液晶表示
時計	12時間表示（AM・PM）
温度	最小表示:0.1℃（30秒ごとの経過を表示）
湿度	最小表示:1%（30秒ごとの経過を表示）
季節性インフルエンザ感染予防目安	ほぼ安全（緑）・注意（橙）・警戒（赤）の3段階表示
	LED点滅
	LCD画像（顔マーク）と9段階レベルバーで表示
インフルエンザアラーム	9段階レベルバーの最大値でアラーム音が鳴る
カビ注意	LED（黄）点滅、LCD画像（カビマーク）表示
測定範囲	温度:-5℃～45℃（測定範囲外は「Lo」、「HI」表示になります）
	湿度:20%～90%（測定範囲外は「Lo」、「HI」表示になります）
精度	温度:0～40℃±1℃　それ以外±2℃
	湿度:35%～75%±5%　それ以外±10% （精度保証は23±5℃の範囲）
	時計:平均月差±30秒以内（気温5℃～35℃で使用し、 電波受信による時刻修正を行わない場合）
	表示精度:±1秒以内（電波受信による時刻修正を行った直後）
使用温湿度範囲	温度:-5℃～45℃　湿度:20%～90%
電源	DC3.0V　LR6（単3アルカリ）乾電池）　2本
電池寿命	約10カ月
製品サイズ・質量	D48×W127×H116　約250g
主な材質	本体:ABS　スイッチ:ABS　レンズ（表示部）:PMMA
付属品	お試し用単3アルカリ乾電池（LR6）×2本　取扱説明書

※湿度計の精度保障は常温の範囲です。

故障かなと思ったら

症　状	考えられる原因	処　置
表示が出ない	電池が入っていない。 電池の容量が少なくなっている。 （電池マークが点灯している）	指定の新しい電池を”電池の向きを確かめて”入れて、「リセット」スイッチを押してください。
	電池が正しい向きで入っていない。 リセットが確実にされていない。	電池を正しく入れ直して、確実に「リセット」スイッチを押してください。
時刻または温度、湿度などの表示が欠けている	電池の容量が少なくなっている。（電池マークが点灯している）	指定の新しい電池を”電池の向きを確かめて”入れて、「リセット」スイッチを押してください。
	リセットが確実にされていない。 静電気などによる誤作動。	電池を入れ直してから確実に「リセット」スイッチを押してください。
時刻が合っていない	受信に成功していない。	「標準電波を受信できなかった場合」（P13）をお読みになり再度受信させてください。
	電池の容量が少なくなっている。（電池マークが点灯している）	指定の新しい電池を”電池の向きを確かめて”入れて、「リセット」スイッチを押してください。
	リセットが確実にされていない。	電池を入れ直してから確実に「リセット」スイッチを押してください。
警戒を知らせるアラーム音が鳴らない	インフルエンザアラームスイッチが「OFF」になっている	「ON／OFF」スイッチで「ONインフルアラーム」表示にしてください。